

化学療法を受けられる 患者様へ

氏名 _____

目次

1.はじめに	3
2.病気について	4
3.化学療法について	6
DCF 療法/FOLFOX 療法/CF 療法	7
FP+Pem (Nivo) 療法/Ipi+Nivo 療法	8
4.治療中の検査について	9
5.副作用について	11
1) アレルギー	13
2) 食欲不振・吐き気	14
3) 口内炎	15
4) 下痢	16
5) 白血球減少	17
6) 赤血球減少・血小板減少	18
7) 腎臓の副作用	19
8) その他	20
6.おわりに	22

1. はじめに

これから安心して化学療法を受けていただくために

いくつかお伝えしたいことがあります。

化学療法を無事に乗り越えていただくためにとても重要なことです。

治療中・治療後のトラブルを未然に防ぎ、円滑に治療を進めていくために、

注意点を交えながらお話したいと思います。

解りにくい点や疑問に思われることがあれば、

いつでも担当のスタッフにお尋ねください。

共に乗り越えていきましょう。

2. 病気について

食道がんとは

食道は、口から食べた物を胃に送る筒状の臓器です。

食道がんは、その食道の中にがん細胞が認められる病気です。

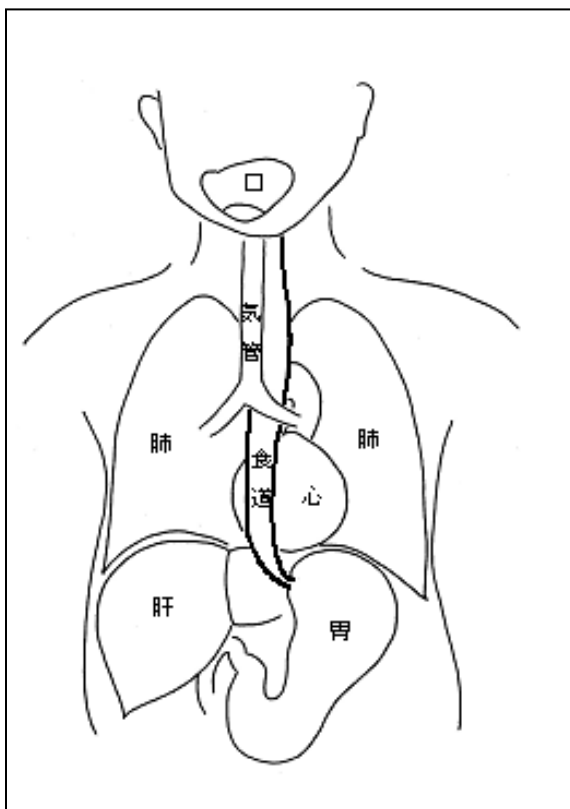
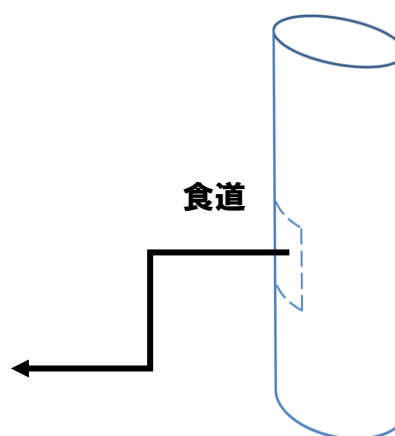
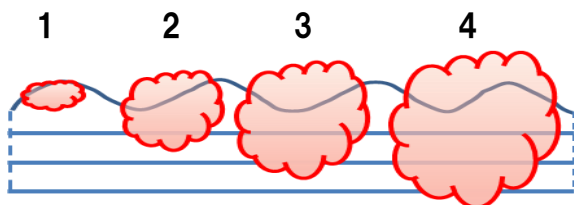
病気の進み具合(進行度)によって治療方針が異なるため、内視鏡・CT・PET など様々な検査を行います。

あなたの食道がんは、

☆あなたの食道がんのある場所は、

頸部(くび)、胸部(むね)、腹部(おなか)

☆大きさ(もぐりこんでいる深さ:(T)は



☆リンパ節の転移(N)は

あり、なし

転移している場所(左の図)

☆臓器(内臓)への転移(M)は

あり、なし

☆転移している臓器は、

どんな治療法があるの??

食道がんの治療法は、病気の進み具合(進行度)によって異なってきます。

あなたの場合、

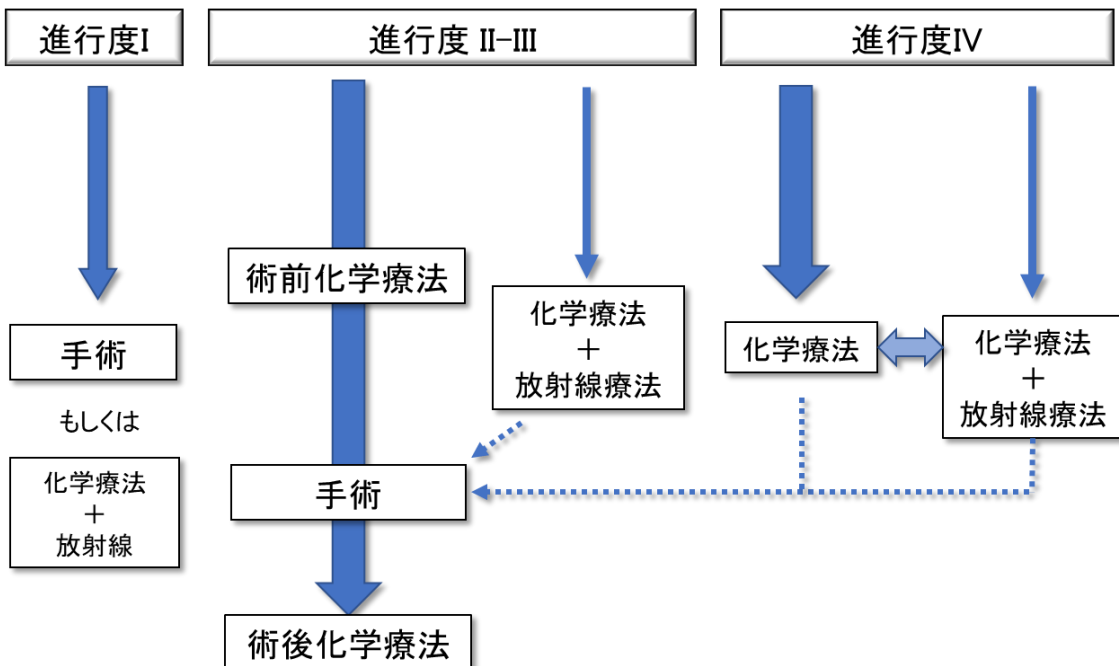
食道がんの大きさ(T)、リンパ節転移(N)、内臓転移(M)を総合して、

進行度 I II III IV となります。

進行度と治療法の目安

進行度に合わせて 手術、化学療法、放射線の3つの治療法を、

ひとつ もしくは それぞれを組み合わせる治療します



あなたの治療の流れについては、主治医より説明があります。

3. 化学療法について

当院で施行している化学療法は、主として DCF 療法、FOLFOX 療法、FP+Pembor (Nivo) 療法、Ipi+Nivo 療法の 4 種類があります。どれを行うかは、病気の進行度や全身状態によって異なります。

☆DCF 療法:ドセタキセル+シスプラチン+フルオロウラシル

☆FOLFOX 療法:フォリン酸+フルオロウラシル+オキサリプラチン

☆CF 療法:シスプラチン+フルオロウラシル

それぞれ 2-3 種類の抗がん剤(薬剤そのものががん細胞を攻撃)の治療となります。DCF 療法、FOLFOX 療法、CF 療法は、主に進行度 II, III の場合に、手術前の治療として行われ、通常は 2-4 回程度繰り返します。また、これらの化学療法は放射線治療中に併用して投与することもあります。

☆CF+Pembro (Nivo) 療法:シスプラチン+フルオロウラシル+ペムブロリズマブもしくはニボルマブ

☆Ipi+Nivo 療法:イピリムマブ+ニボルマブ

フルオロウラシル、シスプラチンは前述と同じ抗がん剤ですが、ペムブロリズマブ、ニボルマブ、イピリムマブは免疫治療薬であり、自分自身の免疫細胞(リンパ球など)に働きかけて、がん細胞を攻撃する薬剤となります。FP+Pembro (Nivo) 療法と Ipi+Nivo 療法は、主に進行度 IV の治療として行われ、治療効果や副作用が許される範囲内において治療を長期に継続することがあります。

他にタキソテール、TS(ティーエス)-1 といった抗がん剤を単独で投与、ペムブロリズマブやニボルマブを単独で投与することもあります。

また、DCF 療法以外の治療は、すべて外来での治療も可能です。1 回目の投与中に大きな副作用がない場合には、外来で継続して、日常生活を少しでも元気に送るようにしましょう。

DCF 療法（標準治療）

3種類の抗がん剤を点滴で投与します。投与が終わったら、約2週間休薬します。
1コースは21日で、これを2～3回繰り返します。

	投与期間(日目)					休薬期間(日目)
	1	2	3	4	5	6～21
ドセタキセル	●					
シスプラチン	●					
フルオロウラシル	●	→				

治療の効果

約 65%	がんが半分以下になる
約 30%	ほとんど変わらない、少し小さくなる
約 5%	大きくなる

FOLFOX 療法

3種類の抗がん剤を点滴で投与します。投与が終わったら、約2週間休薬します。
1コースは14日で、これを3～4回繰り返します。

	投与期間(日目)		休薬期間(日目)
	1	2	3-14
オキサリプラチン	●		
レボホリナート	●		
フルオロウラシル	●	→	

CF 療法

2種類の抗がん剤を点滴で投与します。投与が終わったら、約2週間休薬します。
1コースは21日で、これを2～3回繰り返します。

	投与期間(日目)					休薬期間(日目)
	1	2	3	4	5	6～21
シスプラチン	●					
フルオロウラシル	●	→				

治療の効果

約 35%	がんが半分以下になる
約 40%	ほとんど変わらない、少し小さくなる
約 25%	大きくなる

CF+Pembro (Nivo) 療法

2種類の抗がん剤と免疫治療薬を点滴で投与します。
投与が終わったら、約2(もしくは3)週間休薬(休憩)します。
1コースは21(もしくは28)日で、これを繰り返します。

	投与期間(日目)					休薬期間(日目)
	1	2	3	4	5	6-21(28)
ペムブロリズマブ (ニボルマブ)	●					
シスプラチン	●					
フルオロウラシル	●	→				

治療の効果

約 45%	がんが半分以下になる
約 35%	ほとんど変わらない、少し小さくなる
約 20%	大きくなる

Ipi+ Nivo 療法

2種類の免疫治療薬を点滴で投与します。
投与が終わったら、約2(もしくは3)週間休薬(休憩)します。
1コースは21(もしくは28)日で、これを繰り返します。

	投与日		投与日		投与日	
	1	2-14	15	16-28	29	30-35
イピリムマブ	●					
ニボルマブ	●		●		●	

治療の効果

約 25%	がんが半分以下になる
約 45%	ほとんど変わらない、少し小さくなる
約 30%	大きくなる

4. 治療中の検査について

なぜ検査が必要なのです？

治療中は、病気がどの程度効いているか(治療効果)、副作用が出ていないかの確認が必要です。したがって、下記のような目的で検査を行っていきます。

検査の内容・日程・頻度は、治療の効果や副作用の程度によって異なってきますが、おおよそのスケジュールをお示しします。

治療効果の確認

画像 CT・PET 検査

食道がんの大きさ、リンパ節への転移の有無やその大きさを評価します。

CT 検査は、1-3 コース毎に休薬期間中(お薬の休憩中)に行います。

(PET 検査は、2 コース終了後の休薬期間中に行うことがあります。)

内視鏡検査(カメラ)

食道がんを内腔(内側)から評価します。

術前治療においては 2 コース終了後の休薬期間中に行います。

ただし、がんの大きさや場所によっては 1 コース後に行うこともあります。

他、食事通り具合や詰まり症状の有無などに合わせて行います。

副作用の確認

血液検査

白血球の数(体の抵抗力の指標)、腎臓(じんぞう)や肝臓(かんぞう)の機能、ミネラルバランス(ナトリウム、カリウムなど)、炎症、栄養状態を評価します。

免疫治療においては、ホルモンバランスや血糖値の推移も評価します。

尿検査

尿量や尿中のミネラルバランスなどを測定し、腎臓の機能を評価します。

培養検査(体の中の細菌検査)

咽頭(のど)、痰(たん)、便などに含まれる細菌を検査します。

体の抵抗力が弱ってきたときに投与する抗生物質の指標となります。

レントゲン検査

肺炎の有無を評価します

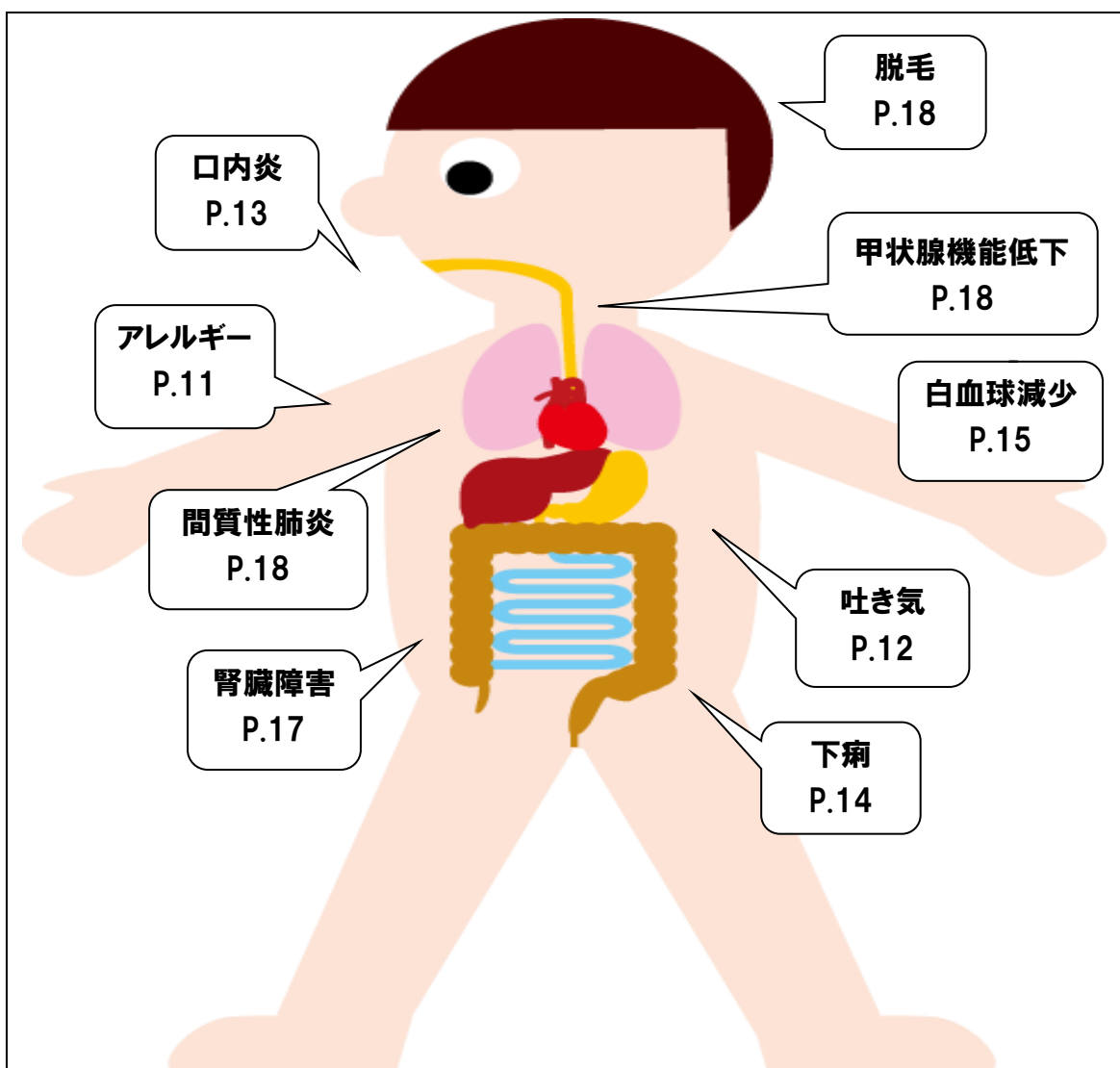


5. 副作用について

副作用のしくみ

抗がん剤は血液中を流れて全身に運ばれます。その時、がん細胞を攻撃すると同時に、正常な細胞にまで攻撃をしてしまい、「副作用」が現れます。

また、免疫治療は自身の免疫細胞に働きかけて、がん細胞を攻撃しますが、過剰な免疫反応などにより正常な細胞にも攻撃してしまうことがあり、「副作用」が現れます。



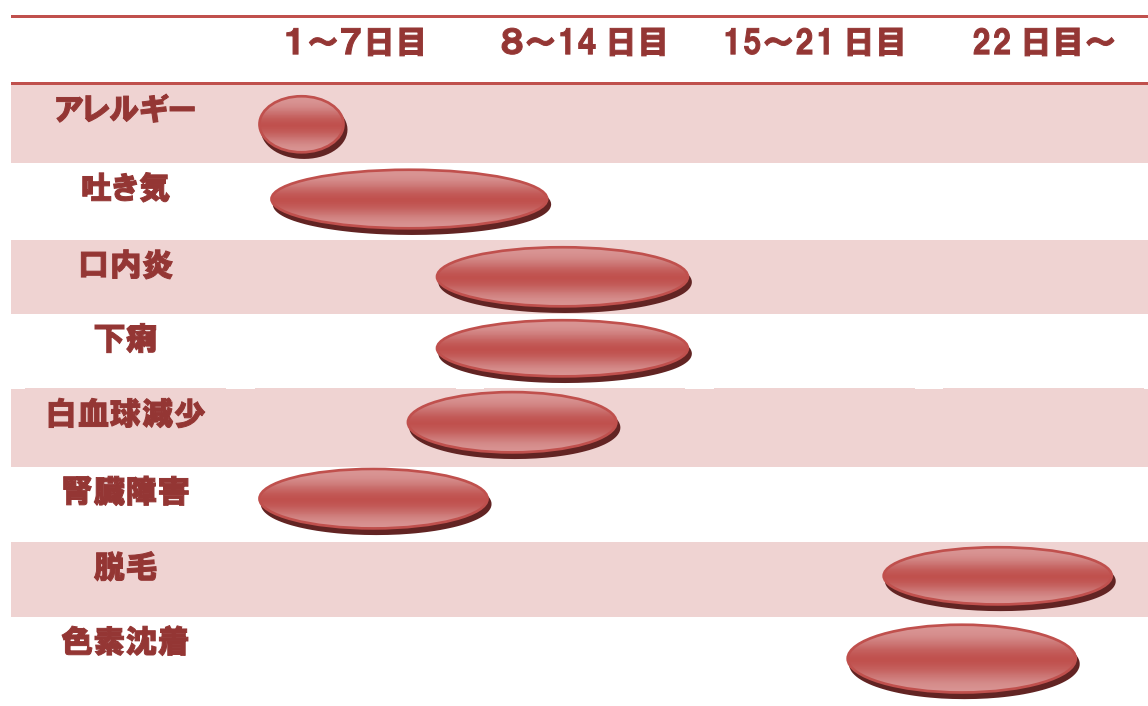
副作用は避けて通ることはできません。

副作用を最小限に抑えながら、治療の効果を最大限に引き出すことが大切です。

予想される副作用を十分に理解した上で、副作用の予防や早めの対処をすることがうまく乗り切る鍵になります。

いつ起きるの??

副作用の出現時期



 : 出現しやすい時期

肝臓機能や甲状腺機能の異常、肺炎、発疹などは数週間~数か月たってから起こることがあります。

起こりやすい副作用の種類や頻度、程度は行う化学療法の種類によって異なります。

出現頻度は、個人差がとても大きく関係しており、

同じお薬を使っても同じ副作用が出るとは限りません。

また、副作用の程度も人によってさまざまです。

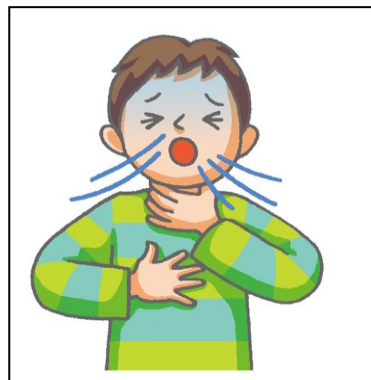
1)アレルギー

いつ起こるの??

抗がん剤投与直後から数日以内
2回目以降でも起こることがあります。

どんな症状??

動悸・息切れ・冷や汗・
皮膚の発赤やかゆみなどです。



どうしたらいいの??

動悸・息切れ・冷や汗はすぐに対処が必要ですので、医師・看護師にお伝えください。
その他、気になる症状がある場合もお伝えください。

2) 食欲不振・吐き気

いつ起こるの??

1~7日目頃

どんな症状??

軽く食欲が落ちる程度の症状から、嘔吐を繰り返したりと、さまざまです。



どうしたらいいの??

* 自分でできること

- ・リラックスすることで吐き気が楽になることがあります。
- ・食事はできるだけあっさりとしたもので消化の良いものを食べるように心がけましょう。
- 例) やわらかい麺・豆腐・ゼリー・シャーベットなど
- ・食べたいもの・食べられるものから、少量ずつ食べましょう。



* お手伝いできること

- ・予防的に吐き気止めのお薬を使用します。
- それでも効果がない場合、追加でお薬を使うことができます。
- ・給食は、米飯・麺・お粥など、食べやすい食事へと変更することができます。
- ・食べられない時には栄養剤を飲んだり、鼻からチューブを挿入して栄養剤を入れたりします。
- 高カロリー点滴をすることもできます。
- ・無理に食べる必要はありません。
- 食べやすいものを摂る様にしましょう。



こんな栄養剤があります

3)口内炎

いつ起こるの??

7日～14日頃

どんな症状??

赤くなるものから、粘膜が剥がれ落ちてしまうくらいひどくなるものがあります。
痛くなって食事がとれなくなることもあります。

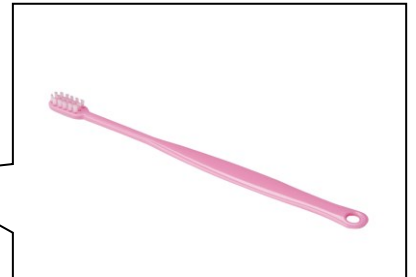


どうしたらいいの??

口内炎は出来てしまったら、軟膏を使って和らげることもできますが、自然に治るのを待つしかありません。
予防が大切です。

***自分でできること**

- ・歯磨きやうがいをして、口の中を清潔に保ちましょう。
起床時、毎食前・食後、寝る前 が効果的です。
- ・処方されたうがい薬を使用してこまめにうがいをしましょう。
- ・ヘッドが小さく毛がやわらかい歯ブラシで、歯を1本ずつブラッシングしましょう。
- ・口内炎のひどい時はスポンジブラシもあります。
- ・水分を十分にとって口の中の乾燥を防ぎましょう
- ・入れ歯は、食事の時以外は外しておきましょう。
- ・リップクリームを塗ってください。



***お手伝いできること**

- ・軟膏で炎症をやわらげたり、痛みがある場合は痛み止めが使用できます。
- ・事前にお口の中で気になることがあれば(虫歯や歯周病など)遠慮なく医師・看護師にお伝えください。

4)下痢

いつ起こるの??

7日～14日目

どんな症状??

柔らかい便～水のような便まで色々あり、
回数は人によって様々です。
症状は3日～1週間続くことが多いです。
何度も下痢を繰り返すことにより、お尻の皮膚が
傷つくことがあります。

どうしたらいいの??

***自分でできること**

- ・下痢の回数や便の色を自分でもしっかり観察しましょう。
回数・量が多い場合は必ず看護師に伝えてください。
- ・乳製品や生もの、油っこいものなどは下痢になりやすいです。
できるだけ避けましょう。
- ・下痢になった場合は、スポーツドリンクや消化の良い食事を取って脱水を予防しましょう。
- ・ウォシュレットを使用して肛門付近を清潔に保ちましょう。
- ・下着を汚してしまう場合がありますので、
オムツを用意していると安心です。

***お手伝いできること**

- ・下痢止めや整腸剤など便の回数を減らす薬が使用できます。
- ・おしりに痛みがあったり出血があれば塗り薬を処方します。
- ・下痢の回数が多ければ、ベッドの横に簡易トイレを置くことができます。

【注意】

腹痛・嘔吐・発熱などがあるときは治療が必要です。
すぐに医師・看護師にお伝えください。



5)白血球減少

いつ起こるの??

7日~14日

どんな症状??

白血球が減少すると、体の抵抗力が低下して熱が出やすくなります。



どうしたらいいの??

*自分でできること

- ・歯磨きやうがいをこまめに行い、口腔内を清潔に保ちましょう。
- ・石鹸を使って手洗いをしましょう。(入退室時、食前後、トイレ後など)
- ・マスクを着用することを心がけましょう。
- ・小さい子供の面会や人の多いところは避けてください。
- ・生ものは摂取しないようにしましょう。



*お手伝いできること

- ・熱が出た時には、解熱剤を使用します。
- ・必要に応じてレントゲンや採血などの検査が追加になることがあります。
- ・抗生物質の点滴や白血球を増やすための注射などを行います。

※マスクは各自でご用意下さい。(1Fファミリーマートで売っています)

6)赤血球減少・血小板減少

いつ起こるの??

10日～20日目

どんな症状??

赤血球が減少すると…

貧血が起こります。

めまいやふらつき、動悸が起こりやすくなります。

血小板が減少すると…

出血しやすくなります。

青あざが出来やすくなったり、歯みがきの時に
歯茎から血が出やすくなります。



どうしたらいいの?

***自分でできること**

- ・めまいやふらつきを感じたらゆっくりと立ち上がるようにしてください。
- ・歯磨きのときにはやわらかいブラシを使用してください。
- ・転ばないように、かかとのある靴を履いてください。

***お手伝いできること**

- ・輸血を行うことがあります

×かかとのない靴



◎かかとのある靴



7)腎臓の副作用

いつ起こるの??

2～7日目

どんな症状??

腎臓とは、尿を作っているところです。
抗がん剤によって腎臓が疲れてくると、
尿が出にくくなり、体がむくんで体重が増えて
しまいます。



どうしたらいいの??

この副作用は予防することができます。

***自分でできること**

- ・点滴をしている時でも水分摂取はしっかり行ってください。
目安として 1000ml/日程度を飲みましょう。
(吐き気などがある時は可能な範囲でかまいません。)
- ・毎日、朝一番に体重測定をしてください。
- ・一日の尿の量を測ります。
看護師の説明どおりに尿をためてください。
分からないときは看護師にお尋ねください。



***お手伝いできること**

- ・飲んだ量や体重に応じて点滴の量が変わります
- ・尿を出しやすくするお薬を使うことがあります。
- ・点滴により、尿の回数が増える場合は、
ベッドの横に尿器を置くこともできます。



8)その他

甲状腺機能低下症

- ・免疫治療中に比較的起こりやすい副作用です。自覚症状がないことも多いですが、倦怠感や食欲不振などが出る場合があります。
- ・また、一過性に頻脈(動悸)が出ることもあります。

間質性肺炎

- ・頻度は比較的少ない副作用ですが、重症化することもありますので、症状が続く場合には注意が必要です。
- ・痰のない乾いた咳や歩行時の息切れなどで見つかることがあります。
- ・症状が見られたら、風邪と思いきまずにご相談ください



脱毛

- ・抗がん剤が終了して2週間後くらいから脱毛が起きます。
- ・治療が終了すると徐々に生えてきます。
- ・季節に応じた帽子を用意して下さい。



色素沈着

- ・首筋や腕の皮膚の色が黒っぽくなる場合があります。
- ・紫外線をあびるとひどくなりやすいですので、日中に長時間日光を浴びないように控えてください。
- ・外出する時はスカーフなど使用するのもいいでしょう。



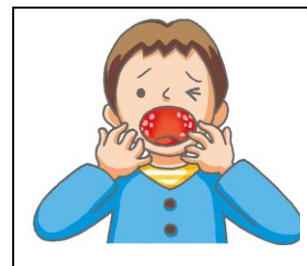
発疹・かゆみ

- ・免疫治療において、比較的起こりやすい副作用です。
- ・膚が赤くなったり、水疱、かゆみが出たりします。
- ・塗り薬で改善することが多いですが、全身に広がり重症化する場合がありますので、症状があればご相談ください



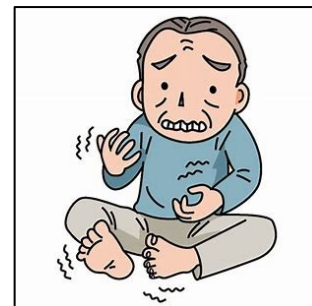
味覚障害

- ・抗がん剤投与中から終了後しばらくの間、味覚が変化することがあります。
- ・治療が終了すると元に戻ります。
- ・食べやすいものを食べてください。



末梢神経障害

- 投与直後から数日間、手足のしびれや感覚以上が見られることがあります。
- 冷やすと増悪することがありますので、しびれが出た場合には温めるようにしてください



他にもさまざまな副作用がでる可能性はあります。何もしなくても自然に治る副作用もありますが、きちんと対処しなければいけないものもあります。

いつもと違うな？と感じる症状がある場合には、遠慮せず担当の医師・看護師に相談しましょう。

6. おわりに

ご自身の病状について、治療の流れ・起こりやすい副作用などの理解は深まりましたでしょうか？

化学療法は決して楽な治療ではありませんが、あらかじめ理解し予防しておくことで、スムーズに治療を進めていくことが可能になります。

何度も読み返して、一緒に乗り越えていきましょう。

関西医科大学付属病院 消化器外科

令和3年 4月 第1版

令和5年 1月 第2版